
月の傾くころ（200文字）

coach

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

月の傾くころ（200文字）

【Nコード】

N9883P

【作者名】

coach

【あらすじ】

彼からのメールを待つ間――

「『あとで』って一体いつなんたる……」

わたしは携帯にためいきを落とした。

待ちくたびれた彼からのメール。

それが来ないと眠れないわたしは大分ヤバイ。

「これじゃあまるで中学生だわ」

心より体を戻したい三十路前。

それを夜空にふらつと現れた月が笑っている。

「何よ、まんまるい顔してさ！」

わたしは月に向かって毒づくと、ベッドに横になったまま。

褒められた黒髪が乱れるのを気にかかけもせず、ディスプレイをただ睨んでいる。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9883p/>

月の傾くころ（200文字）

2011年1月13日07時05分発行